

2014年1月27日 全7頁

Indicators Update

12月貿易統計

輸出数量は3ヶ月ぶりに前月比減少、2013年は過去最大の貿易赤字に

経済調査部
エコノミスト 齋藤勉

[要約]

- 2013年12月の貿易統計は、輸出金額が前年比+15.3%と10ヶ月連続の増加となったものの、市場コンセンサス(同+18.0%)を下回った。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、輸出価格が前年比+12.4%と、大幅な上昇が続いていることに加え、輸出数量が前年比+2.6%と3ヶ月連続で前年を上回ったことが輸出金額を押し上げた。輸出金額を季節調整値で見ると、前月比+1.7%と3ヶ月連続の増加となった。
- 輸出数量指数を季節調整値で見ると(季節調整は大和総研による)、前月比▲1.2%と、3ヶ月ぶりの低下となった。地域別に見ると、EU向けは同+8.9%と大幅に増加したものの、米国向け(同▲5.8%)、アジア向け(同▲2.0%)が減少したことで、全体が押し下げられた形。
- 先行きに関しては、輸出数量は全地域向けで持ち直しの動きが続く見込みである。巷間では円安によるJカーブ効果の影響が弱まっているなどの意見も聞かれるが、過去の円安局面を見ても、貿易収支黒字幅が拡大に向かうには、時間を要していたことがわかる。輸出数量の持ち直しが続くことによって、Jカーブ効果による貿易収支赤字幅の縮小も徐々に本格化するとみている。2014年半ば以降、貿易収支の赤字幅は縮小に向かう可能性が高い。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2013年									
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
輸出金額	3.8	10.1	7.4	12.2	14.6	11.5	18.6	18.4	15.3	
コンセンサス									18.0	
DIR予想									18.0	
輸入金額	9.5	10.1	11.8	19.7	16.1	16.6	26.2	21.1	24.7	
輸出数量	▲3.0	▲1.2	▲5.0	1.8	1.9	▲1.8	4.4	6.2	2.6	
価格	7.0	11.5	13.1	10.2	12.5	13.6	13.6	11.5	12.4	
輸入数量	2.5	▲2.2	▲5.0	2.4	▲1.9	▲2.1	6.4	5.0	4.7	
価格	6.9	12.5	17.6	16.9	18.3	19.1	18.7	15.4	19.1	
貿易収支	▲8,848	▲9,981	▲1,817	▲10,295	▲9,679	▲9,378	▲10,967	▲12,941	▲13,021	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

輸出数量は3ヶ月ぶりに前月比減少

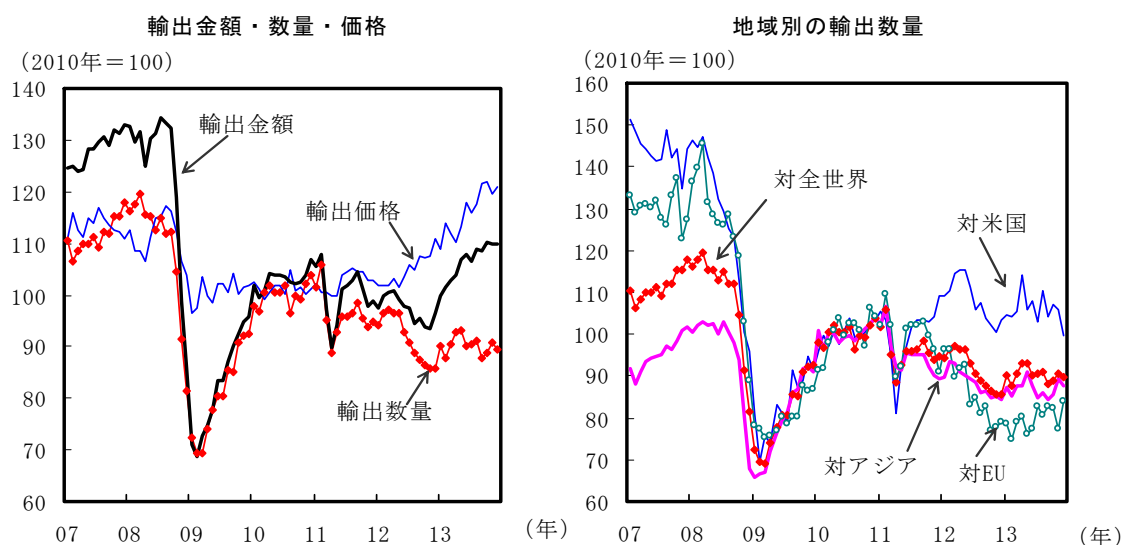
2013年12月の貿易統計は、輸出金額が前年比+15.3%と10ヶ月連続の増加となったものの、市場コンセンサス（同+18.0%）を下回った。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、輸出価格が前年比+12.4%と、大幅な上昇が続いていることに加え、輸出数量が前年比+2.6%と3ヶ月連続で前年を上回ったことが輸出金額を押し上げた。輸出金額を季節調整値で見ると、前月比+1.7%と3ヶ月連続の増加となった。

輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比▲1.2%と、3ヶ月ぶりの低下となった。地域別に見ると、EU向けは同+8.9%と大幅に増加したものの、米国向け（同▲5.8%）、アジア向け（同▲2.0%）が減少したことで、全体が押し下げられた形。EU向けの輸出数量は、景気回復の減速から一時的に弱含んでいたが、均してみれば増加基調を保っていると言える。12月に関しては、建設用機械を中心とする一般機械が堅調に推移した模様である。米国向けは、これまで横ばい圏での推移を保っていたものの、12月は輸送用機器の輸出が低調であり、輸出数量の減少に寄与した可能性が高い。アジア向けでは、輸出数量に持ち直しの兆しが見られていたものの、足下では足踏み状態にある。

輸入数量の増加により、2013年は過去最大の貿易赤字に

2013年12月の輸入金額は、前年比+24.7%と14ヶ月連続で前年を上回った。輸入価格が同+19.1%と大きく上昇したことに加え、国内の景気回復を背景として輸入数量が同+4.7%と3ヶ月連続で前年を上回ったことが、輸入金額を押し上げている。この結果、貿易収支は▲1兆3,021億円と、18ヶ月連続の赤字となった。円安による輸入価格の上昇と、輸入数量の増加は2013年を通じて生じており、結果として、2013年通年での貿易収支は、▲11兆4,745億と過去最大の赤字となった。

図表2：輸出金額・数量・価格と地域別輸出数量の推移（季節調整値）

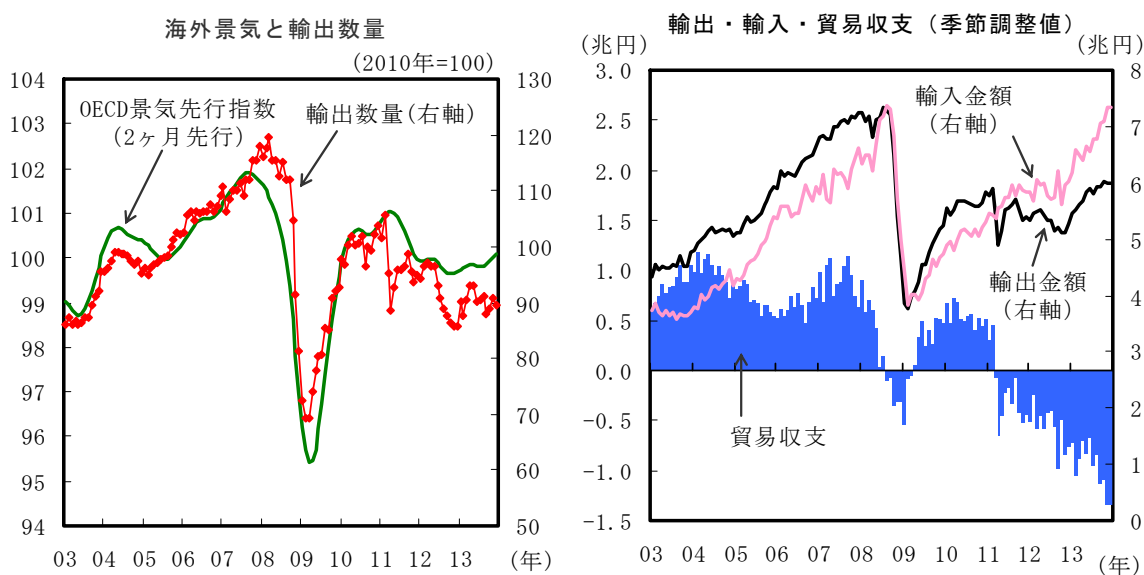


(注) 季節調整は「輸出金額」が財務省、他は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出数量は海外景気の拡大により、持ち直しの動きが続く見込み

輸出数量の先行きに関しては、全地域向けで持ち直しの動きが続く見込みである。米国では、足下の堅調な個人消費と比べて輸入数量が伸び悩んでいるものの、景気拡大が続くことによって、徐々に日本からの輸入も増加するとみられる。さらに、欧州に関しては、2013 年を底に景気は拡大傾向が続くと見込まれることから、EU 向けの輸出も増加基調に復する公算である。中国経済の減速などから、アジア経済の改善ペースは緩やかなものに留まる見込みであるものの、アジア向けに関しても、輸出は徐々に増勢を強めるとみている。

図表 3：海外景気と輸出数量、貿易収支



(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

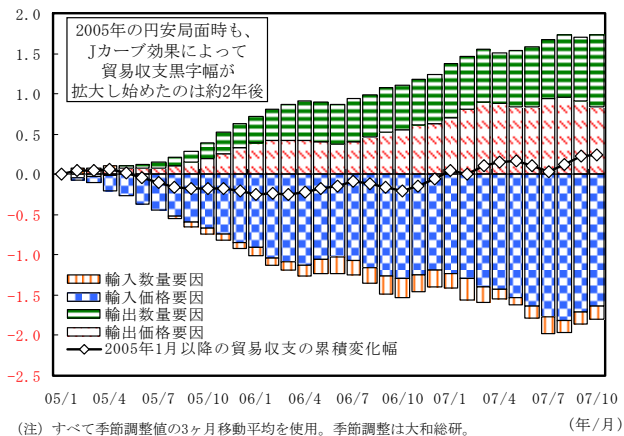
Jカーブ効果は、時間を要するものの、徐々に本格化する見込み

貿易収支の先行きについては、国内景気拡大を背景とする輸入数量の増加を背景に、貿易赤字での推移が続く見込みである。ただし、前述の通り輸出数量は持ち直していくとみていること、消費税増税後、輸入数量も減少する可能性が高いことから、2014 年半ば以降、貿易収支の赤字幅は徐々に縮小する可能性が高い。

巷間では円安による J カーブ効果が弱まっているなどの意見も聞かれるが、過去の円安局面を見ても、貿易収支黒字幅が拡大に向かうには、2 年程度時間を要していたことがわかる(図表 4)。足下では、輸入数量の増加が貿易赤字幅の拡大に大きく寄与していることもあり、過去の円安局面よりも貿易収支は赤字幅が拡大しやすい構造になっているが、Jカーブ効果による貿易収支赤字幅の縮小は、今後徐々に本格化するとみている。

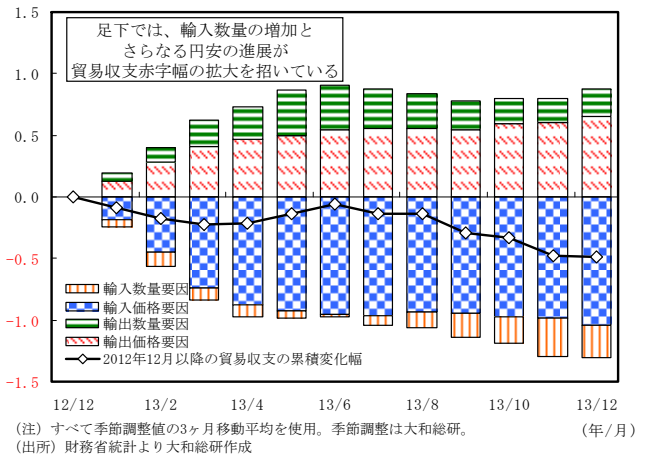
図表4：Jカーブ効果の過去の円安局面との比較

2005年以降の円安局面の貿易収支変化幅
(貿易収支の累積変化幅、兆円)



(注) すべて季節調整値の3ヶ月移動平均を使用。季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

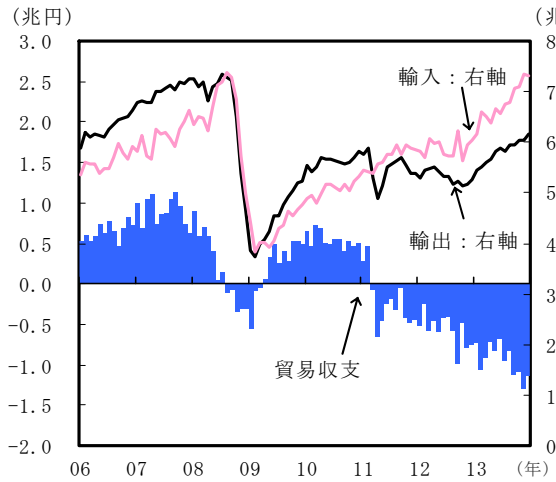
今回の円安局面の貿易収支変化幅
(貿易収支の累積変化幅、兆円)



(注) すべて季節調整値の3ヶ月移動平均を使用。季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

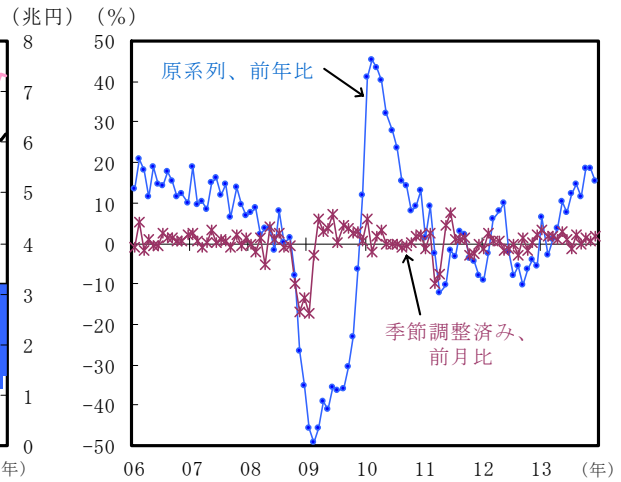
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

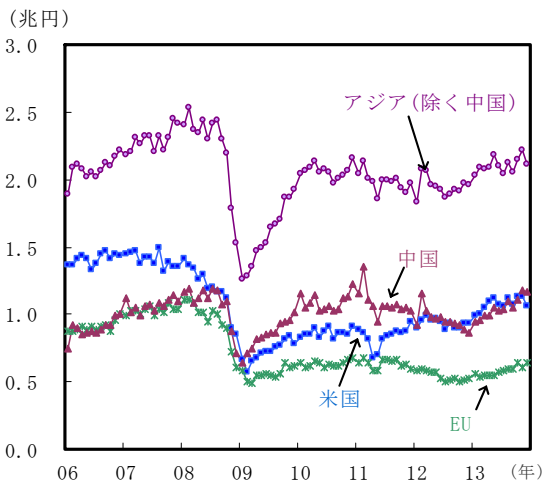


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

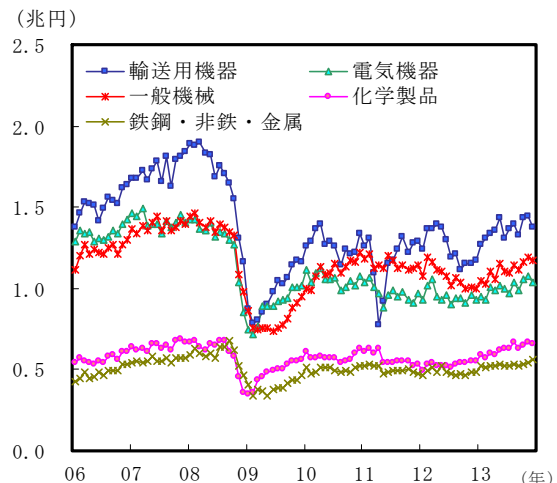


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

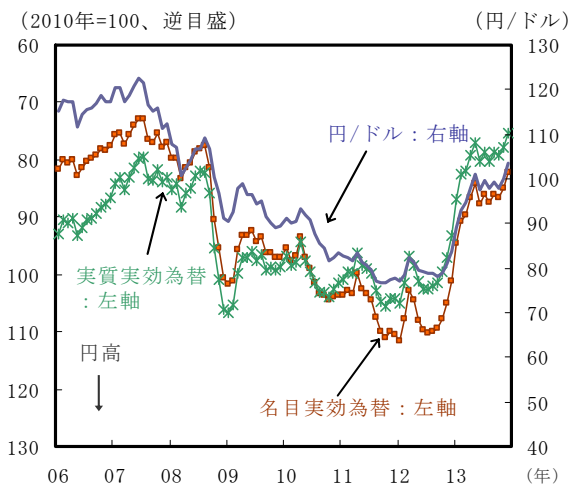


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

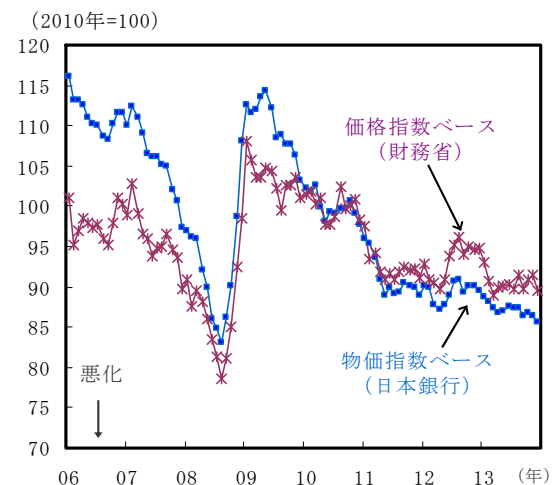


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	12.2	14.6	11.5	18.6	18.4	15.3	100.0	15.3
食料品	28.5	35.3	20.6	29.2	24.2	26.8	0.8	0.2
原料品	16.0	17.2	13.2	8.9	7.1	▲0.3	1.7	▲0.0
鉱物性燃料	35.6	42.3	72.8	80.8	77.9	40.0	1.8	0.6
化学製品	22.2	25.8	15.9	19.6	21.3	20.0	11.0	2.1
原料別製品	9.0	13.5	7.1	13.3	13.0	14.0	13.1	1.9
鉄鋼	6.2	12.1	7.6	13.4	15.4	19.4	5.5	1.0
非鉄金属	14.4	21.3	16.8	17.1	2.2	8.7	1.9	0.2
金属製品	11.4	13.4	5.5	16.3	18.8	12.3	1.6	0.2
一般機械	7.4	7.3	7.7	15.1	18.5	17.3	20.3	3.5
電気機器	6.4	10.7	5.3	15.0	12.0	10.9	17.2	1.9
半導体等電子部品	14.7	13.2	1.4	9.7	3.7	6.1	4.9	0.3
IC	22.7	15.8	2.4	8.6	2.7	3.9	3.3	0.1
映像記録・再生機器	▲31.0	▲12.5	▲20.9	▲9.8	0.1	14.9	0.8	0.1
音響・映像機器の部分品	▲6.7	▲11.6	14.3	19.9	7.5	0.0	0.5	0.0
電気回路等の機器	10.9	10.0	1.6	12.6	10.7	8.6	2.5	0.2
輸送用機器	13.5	15.2	19.1	24.0	25.6	17.1	22.5	3.8
自動車	14.3	21.0	29.9	31.4	30.1	18.3	14.8	2.6
自動車の部分品	8.7	12.2	6.5	17.5	15.7	17.3	5.0	0.9
その他	17.5	18.3	3.9	16.9	12.4	11.6	11.7	1.4
科学光学機器	6.7	10.5	0.1	6.0	10.8	15.7	3.4	0.5

米国向け輸出金額 内訳								
	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	18.4	20.6	18.8	26.5	21.2	13.0	100.0	13.0
食料品	51.3	51.4	39.7	37.5	16.9	14.1	0.5	0.1
原料品	72.1	18.8	5.8	148.5	▲16.1	▲39.6	0.4	▲0.3
鉱物性燃料	40.6	▲58.0	▲34.7	▲87.0	59.0	▲3.1	0.1	▲0.0
化学製品	22.0	29.4	17.4	31.6	13.4	15.3	5.4	0.8
原料別製品	9.5	16.1	0.9	14.9	17.2	9.9	6.9	0.7
鉄鋼	2.7	22.4	▲10.9	22.3	20.5	19.1	2.0	0.4
非鉄金属	3.3	▲11.9	3.7	5.3	48.5	40.8	0.6	0.2
金属製品	18.9	18.4	5.1	8.3	10.3	▲7.0	1.5	▲0.1
一般機械	7.0	10.8	3.5	14.9	17.3	9.9	23.2	2.4
電気機器	11.4	9.0	11.8	20.9	12.6	6.1	14.0	0.9
半導体等電子部品	5.4	18.6	14.0	16.4	0.1	0.0	1.7	▲0.0
IC	22.0	29.6	17.4	13.3	1.6	▲1.3	1.0	▲0.0
映像記録・再生機器	▲21.4	▲27.4	▲23.6	▲17.5	12.1	30.3	0.9	0.2
音響・映像機器の部分品	2.4	▲74.0	54.0	▲5.6	9.5	27.4	0.3	0.1
電気回路等の機器	18.1	21.8	13.0	26.7	10.7	3.8	1.5	0.1
輸送用機器	27.2	32.0	39.1	32.9	30.5	14.8	39.7	5.8
自動車	31.9	35.8	49.6	39.1	38.5	18.6	29.9	5.3
自動車の部分品	6.6	19.8	8.6	16.4	3.6	▲3.8	6.0	▲0.3
その他	20.7	28.8	19.3	41.3	13.6	32.5	9.9	2.7
科学光学機器	13.1	12.0	5.9	21.5	11.7	4.5	1.9	0.1

EU向け輸出金額 内訳								
	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	16.6	18.1	14.3	27.1	19.5	23.0	100.0	23.0
食料品	41.0	56.4	48.8	36.2	25.9	43.7	0.3	0.1
原料品	40.4	9.3	2.6	▲6.5	24.7	14.6	1.2	0.2
鉱物性燃料	1412.4	2925.7	2765.2	3601.9	466.3	620.8	0.3	0.3
化学製品	7.9	14.1	6.1	22.6	30.7	22.5	9.0	2.0
原料別製品	16.5	17.6	▲1.6	4.7	13.6	5.1	7.2	0.4
鉄鋼	39.5	37.7	▲12.1	▲12.4	13.4	▲8.0	1.1	▲0.1
非鉄金属	▲13.3	▲2.2	▲42.0	▲23.9	▲28.2	▲31.0	0.7	▲0.4
金属製品	26.7	9.9	3.9	▲2.9	20.4	7.1	1.7	0.1
一般機械	24.1	13.4	13.8	24.7	22.8	32.8	26.5	8.1
電気機器	5.7	18.9	10.6	25.7	19.2	20.3	19.2	4.0
半導体等電子部品	13.2	14.3	16.2	35.2	29.2	20.8	2.4	0.5
IC	32.8	33.2	24.2	40.9	30.7	28.3	1.5	0.4
映像記録・再生機器	▲47.1	▲4.5	▲33.3	▲8.9	▲12.7	2.4	1.4	0.0
音響・映像機器の部分品	▲29.5	3.2	57.3	80.6	▲2.3	7.2	0.7	0.1
電気回路等の機器	26.6	17.7	22.1	29.5	30.2	21.5	1.8	0.4
輸送用機器	12.2	23.8	31.2	31.1	20.9	28.9	22.2	6.1
自動車	4.0	32.1	65.1	47.6	34.9	56.2	12.6	5.6
自動車の部分品	22.3	13.8	8.3	▲2.6	▲12.7	0.7	5.6	0.0
その他	23.6	8.6	▲8.1	28.0	8.4	11.3	14.1	1.8
科学光学機器	▲6.1	0.1	3.4	15.1	10.0	20.1	3.4	0.7

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	9.1	13.5	8.2	14.8	18.9	16.0	100.0	16.0
食料品	23.0	27.9	12.6	28.6	29.3	28.0	1.1	0.3
原料品	10.7	18.7	13.4	2.1	7.7	1.4	2.5	0.0
鉱物性燃料	2.9	36.9	53.9	78.1	59.0	41.0	2.4	0.8
化学製品	25.4	25.4	14.3	18.2	20.4	19.1	15.2	2.8
原料別製品	7.3	10.1	7.8	13.6	10.6	12.4	16.0	2.0
鉄鋼	5.6	7.4	10.4	13.8	11.8	14.0	7.1	1.0
非鉄金属	16.0	21.7	15.5	19.3	0.2	15.2	3.0	0.5
金属製品	6.0	9.8	1.9	22.0	21.7	18.5	1.8	0.3
一般機械	3.2	6.2	7.1	13.4	20.9	17.9	19.5	3.4
電気機器	4.7	10.3	1.8	11.0	11.7	10.8	20.9	2.4
半導体等電子部品	15.5	12.7	▲0.6	7.6	3.0	6.1	7.7	0.5
IC	22.4	14.2	0.5	7.1	1.7	3.3	5.3	0.2
映像記録・再生機器	▲20.9	▲7.7	▲12.8	▲7.7	8.4	19.8	0.7	0.1
音響・映像機器の部分品	▲18.1	3.0	▲4.6	16.8	16.1	2.5	0.6	0.0
電気回路等の機器	8.8	8.6	▲3.3	8.4	10.2	7.8	3.4	0.3
輸送用機器	1.2	12.3	8.6	20.2	46.7	38.3	8.9	2.9
自動車	2.8	6.6	18.1	46.5	55.0	39.9	4.0	1.3
自動車の部分品	4.0	9.2	▲0.2	18.5	36.2	32.5	4.2	1.2
その他	17.8	16.4	5.6	10.6	15.4	9.0	13.5	1.3
科学光学機器	9.9	17.1	2.3	5.0	14.5	19.6	4.6	0.9

中国向け輸出金額 内訳								
	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10	2013/11	2013/12		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	9.5	15.8	11.4	21.2	33.0	34.4	100.0	34.4
食料品	31.4	34.1	▲14.5	16.1	38.3	46.7	0.4	0.2
原料品	9.7	21.8	17.2	4.5	4.4	▲1.2	3.6	▲0.1
鉱物性燃料	▲24.5	▲1.1	▲15.7	40.5	55.5	21.8	0.4	0.1
化学製品	39.5	42.8	20.9	26.0	33.7	38.2	16.1	6.0
原料別製品	6.9	8.2	6.0	19.8	23.8	24.7	13.0	3.5
鉄鋼	▲0.3	4.8	14.2	31.5	46.3	55.7	4.5	2.2
非鉄金属	12.4	▲3.5	▲7.5	5.4	▲15.5	▲9.7	2.3	▲0.3
金属製品	2.9	13.7	▲3.0	29.1	51.4	49.6	1.9	0.8
一般機械	3.4	8.2	16.8	10.3	37.6	43.7	20.7	8.5
電気機器	4.4	9.9	2.5	15.5	20.8	19.7	21.3	4.7
半導体等電子部品	14.0	11.0	▲2.8	6.3	▲0.7	▲1.0	6.7	▲0.1
IC	18.4	12.6	▲7.1	▲0.8	▲4.6	▲9.4	4.3	▲0.6
映像記録・再生機器	▲34.9	▲14.0	▲22.1	▲5.9	27.6	34.3	0.9	0.3
音響・映像機器の部分品	▲10.2	17.9	▲6.0	45.4	34.6	14.1	0.8	0.1
電気回路等の機器	14.2	12.2	▲7.0	11.6	18.2	15.1	3.5	0.6
輸送用機器	4.9	16.6	29.8	107.9	150.1	120.1	11.1	8.1
自動車	▲1.6	5.4	52.8	348.4	241.6	162.8	5.2	4.3
自動車の部分品	11.1	26.3	15.0	54.7	109.1	95.9	5.7	3.8
その他	10.9	18.4	7.0	9.5	14.4	23.5	13.4	3.4
科学光学機器	12.7	31.4	17.1	14.0	20.9	22.6	6.6	1.6

(出所) 財務省統計より大和総研作成